

## 令和2年第2回日高市議会定例会開会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶と行政報告を申し上げます。

本日、令和2年第2回日高市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご健勝にてお集まりいただき、市の重要案件につきまして、ご審議を賜りますことは、市の発展のため、誠に喜ばしい限りでございます。

さて、このたびの日高市長選挙におきまして、当選させていただき3期目の重責を担わせていただくことになりました。2期8年の取組に対する評価と、今後の市政運営に対する市民の皆さんの期待感の表れと受け止めております。改めて、その負託の大きさと職責の重さを感じ、身が引き締まる思いでございます。

私が平成24年5月に市長に就任してから8年間、「まちづくりは人づくり」を念頭に、市の将来都市像である「笑顔と元気を<sup>あした</sup>未来へつなぐ 緑きらめくまち 日高」の実現をめざし、堅実な行財政運営に努めるとともに、市民の皆さんの生活向上のため様々な施策を展開し、日高市の将来の<sup>いしずえ</sup>礎を築くため努力してまいりました。

今後は、いままでのまちづくりの取組の成果をさらに強化するために、まずは、今年度の施政方針である、「定住促進」、「教育の充実」、「子育て応援」、「安心・安全の確保」等について、適切かつ迅速に取り組んでまいります。議員の皆様並びに市民の皆様からの更なるお力添えを心からお願い申し上げます。

さて、本定例会に付議します案件は、令和2年度補正予算2件、条例の制定改廃5件、一部事務組合案件1件、総合計画基本構想の策定1件、市道の路線の廃止1件、人事案件2件、専決処分の承認を求めることについて8件の合計20件でございます。

慎重なるご審議のうえ、ご賛同くださいますよう、お願い申し上げます。

次に「新型コロナウイルス感染症に対する市の取組」について、申し上げます。

令和2年度が始まり、すでに2か月が経過しようとしております。

本来であれば、希望に満ち溢れた新年度のスタートを切るはずであります。新型コロナウイルス感染症の影響で、感染への不安、自粛ムードの高まり、これによる経済活動の停滞など、市民生活と経済が重大な危機にさらされている状況にあります。

市におきましては、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、公共施設の休館、市主催行事の中止・延期、小中学校の臨時休校などの措置を講じてきたところでございます。

また、同時に、深刻な影響が現れ始めている地域経済について、市としての緊急経済対策を取りまとめたところでございます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をしっかりと講じていくことは当然のことですが、同時に、地域経済の回復、活性化についても、政府の対策だけでなく、市として可能な限りの対策をいち早く講じていく必要があると考えております。

今後も、事態の推移と国、県の動向を注視しながら、鋭意検討を続け、必要な対策を講じてまいります。

議員の皆様、民間事業者の皆様、そして市民の皆さんと力を合わせ、この難局を乗り越えていきたいと考えておりますので、引き続き、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上で、ご挨拶と行政報告を終わります。ありがとうございました。